

イスタンブール職業技術総合高校における日本のファッション紹介 (2015年5月13日 於：ボアジチ大学ギャランティ文化センター)

5月13日(水)午後19時30分より、ボアジチ大学ギャランティ文化センターにおいて、イスタンブール職業技術総合高校と当館の共催によるファッションショー「トルコデザインでアニメ」が開催されました。このファッションショーは、今年同校を卒業する服飾科専攻の学生が、日本のアニメとロリータファッションからアイディアを得て、トルコのモチーフと融合させ、トルコ製のテキスタイルを使用して2年間かけて制作した作品をファッションショー形式で披露するもので、トルコ側からは、エルドメズ校長他学校関係者、学生の家族、そして一般市民、日本側からは、日本企業関係者など約360名が出席しました。



着物を着て舞台に立つトルコと日本のモデル

ファッションショーに先立ち、当館によるロリータファッションと着物紹介のデモンストレーションが行われ、会場に集まったトルコの人々の中には、初めて日本の着物を見る機会を得た人も多く、舞台に現れたトルコと日本のモデル達が身にまとった様々な着物に感嘆の声が上がっていました。



振袖の説明



訪問着の絵羽模様の説明



チューリップやカーネーション柄の生地で作られた作品



オスマン朝宮廷風デザインを日本風にアレンジ



セーラー服を取り入れたファッション



レトロ感覚のロリータファッション

日本の現代ファッションを参考にデザインされた作品の生地には、トルコの伝統的な花のモチーフであるチューリップやカーネーションの柄が使われていたり、オスマン朝宮廷ファッション風のデザインを日本のロリータファッションに巧みに取り入れたり、日本とトルコの新旧ファッションが融合した素晴らしい卒業制作の数々に、会場を訪れた人々は惜しめない拍手を送っていました。



フィナーレ



拍手と指笛で生徒の努力をたたえる観客

本事業は、日本の伝統衣装である着物とトルコでは一般に馴染みのないロリータファッションを、トルコの美的感覚に合わせて紹介することにより、伝統文化を守りながらも常に新しい文化を創出する日本像を、トルコの一般市民に分かりやすく伝える良い機会となりました。